

○規則変更認証申請書（包括設定離脱）

年 月 日

石川県知事 様

事務所所在地
宗教法人「 」
代表役員

規 則 変 更 認 証 申 請 書

宗教法人「 」の規則を変更したいので、宗教法人法第27条の規定により、変更しようとする事項を示す書類（別紙1）2通に下記関係書類を添えて規則変更の認証を申請します。

記

- | | | |
|---|---------------------------------|-----|
| 1 | 責任役員会議事録（写し） | 別紙2 |
| 2 | その他の機関の同意書（写し） | 別紙3 |
| 3 | 公告証明書 | 別紙4 |
| 4 | 公告の状況の写真 | |
| 5 | 包括団体の設定承認書（写し） | |
| 6 | 内容証明郵便による包括団体に対する廃止通知書（写し） | 別紙5 |
| 7 | 役員証明書 | 別紙6 |
| 8 | 法人登記事項証明書（履歴事項全部証明書。発行後3月以内のもの） | |
| 9 | 代表役員印鑑証明書（法務局発行のもので、発行後3月以内のもの） | |

（注） 5は包括関係を設定する場合に、6は包括関係を離脱する場合に添付すること。

第 回責任役員会議事録

1 日時 年 月 日 時 分から 時 分まで

2 場所

3 出席者 代表役員
責任役員
責任役員

4 議題

- (1) 宗教法人「 」の包括設定（離脱）について
- (2) 宗教法人「 」規則の一部変更について 等

5 議事の経過

※議長の選出、出席者の確認、開会、包括設定（離脱）の理由の説明、規則変更の内容、審議の経過、議決、閉会等を明確に記入すること。

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

代表役員
責任役員
責任役員

上記は、原本と相違ないことを証明します。

年 月 日

宗教法人「 」
代表役員

同意書

宗教法人「 」規則を下記のとおり変更することに同意します。

記

第 条中「・・・」を「・・・」に改める。

第 条を次のように改める。

第 条
.....。

年 月 日

宗教法人「 」
 (役職名)
 (役職名)
 (役職名)

上記は、原本と相違ないことを証明します。

年 月 日

宗教法人「 」
 代表役員

公 告 証 明 書

宗教法人（非宗教法人）「」との被包括関係を廃止（設定）するため、宗教法人法第26条第2項の規定により、下記のとおり公告したところ、異議を申し述べた者がなかったことを証明します。

記

1 公告の方法

年 月 日から 年 月 日まで 日間事務所の
掲示場に掲示した。

（年 月 日発行の機関紙「」に掲載した。）

2 公告文

別紙のとおり

年 月 日

宗教法人「」
代表役員

上記の事実を確認したことを証明します。

年 月 日

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

(注) 確認者は、信者その他の利害関係人とし、3人以上の者が連署し、証明すること。

別紙（公告文）

被包括関係の設定（廃止）の公告

このたび、宗教法人「
」は、下記のとおり宗教法人（非宗教法人）
「
」との被包括関係を設定（廃止）することとなりましたので、宗教法人
法第26条第2項の規定により公告します。

これについて、異議のある方は、
年 月 日までに、その旨を申し述べ
てください。

年 月 日

事務所所在地
宗教法人「
」
代表役員

記

（規則変更案の要旨）

		(写し)		
		通 知 書		
		年	月	日
包括団体名				
代表者	殿			
		事務所所在地 宗教法人「 」 代表役員		
被包括関係の廃止について（通知）				
このたび、貴宗教法人（宗教団体）との被包括関係を廃止することとなりましたので、宗教法人法第26条第3項の規定により通知します。				
上記は、原本と相違ないことを証明します。				
		年	月	日
		宗教法人「 」 代表役員		

(注) 通知は、内容証明郵便とし、公告と「同時に」（公告の掲示期間中又は公告が掲載された機関誌の刊行後すみやかに）郵送すること。

別紙6 (その1)

責 任 役 員 証 明 書

下記の者は、 年 月 日 (責任役員会開催日) 現在において、宗教法人「 」の責任役員であることを証明します。
 年 月 日

事務所所在地
 宗教法人「 」
 代表役員

記

(任期： 年)

資格	氏 名	生年月日	住 所	就任年月日	就任年月日	就任年月日	就任年月日	就任年月日
				退任年月日	退任年月日	退任年月日	退任年月日	退任年月日

- 注1 本件包括設定（離脱）等に直接関与した責任役員を含む、過去の責任役員の就退任の状況について記載してください。
 2 「資格」欄は、責任役員、責任役員代務者、仮責任役員の区別を記入してください。
 3 退任後（任期満了後）、重任された場合は、列を改めて就退任の年月日を記載してください。

別紙6 (その2)

() 証 明 書

下記の者は、 年 月 日 (同意の日) 現在において、宗教法人「 」の () であることを証明します。
 年 月 日

事務所所在地
 宗教法人「 」
 代表役員

記

(任期： 年)

資格	氏 名	生年月日	住 所	就任年月日	就任年月日	就任年月日	就任年月日	就任年月日
				退任年月日	退任年月日	退任年月日	退任年月日	退任年月日

注1 本件包括設定 (離脱) 等に直接関与した責任役員以外の役員 (総代等) について、作成してください。

2 当該役員の就退任の状況について、「責任役員証明書」の例により、記載してください。